



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日

上場取引所 東

上場会社名 モリ工業株式会社

コード番号 5464 URL <https://www.mory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 宏明

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理部長 (氏名) 河野 博光

(TEL) 06-6635-0201

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日

2026年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	43,288	△6.2	4,378	△18.9	4,879	△14.7	3,358	△18.6
2025年3月期	46,141	△3.7	5,396	△8.5	5,722	△10.5	4,128	△8.7

(注) 包括利益 2026年3月期 4,576百万円(28.9%) 2025年3月期 3,551百万円(△36.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	88.37	—	5.9	6.8	10.1
2025年3月期	106.95	—	7.5	8.2	11.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 211百万円 2025年3月期 194百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	72,659	58,554	80.5	1,540.24
2025年3月期	69,842	55,572	79.5	1,462.20

(参考) 自己資本 2026年3月期 58,492百万円 2025年3月期 55,514百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しています。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	5,062	△3,494	△1,638	15,876
2025年3月期	4,058	△3,843	△2,617	15,933

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	80.00	—	130.00	210.00	1,614	39.3	2.9
2026年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00	1,374	40.7	2.4
2027年3月期(予想)	—	16.00	—	18.00	34.00		40.3	

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しています。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,600	△0.1	2,100	1.6	2,300	0.0	1,600	0.6	42.13
通 期	44,300	2.3	4,100	△6.4	4,600	△5.7	3,200	△4.7	84.26

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	38,831,900株	2025年3月期	38,831,900株
2026年3月期	855,665株	2025年3月期	865,275株
2026年3月期	38,006,651株	2025年3月期	38,598,235株

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	41,483	△5.8	4,406	△17.0	5,031	△12.9	3,498	△15.8
2025年3月期	44,042	△3.3	5,307	△6.1	5,779	△8.5	4,154	△7.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	92.03	—
2025年3月期	107.63	—

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しています。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	69,479	56,041	80.7	1,475.70
2025年3月期	67,259	53,470	79.5	1,408.35

(参考) 自己資本 2026年3月期 56,041百万円 2025年3月期 53,470百万円

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しています。

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,600	△0.6	2,300	△2.5	1,600	△2.5	42.13
通 期	42,300	2.0	4,600	△8.6	3,200	△8.5	84.26

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「経営成績等の概況」をご覧ください。

※ 当社は役員報酬B I P信託を導入しております。信託が所有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。また、当該信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
<参考資料>	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、内需を中心に緩やかな回復が見られたものの、継続的な物価高の影響により、個人消費は概ね横ばいで推移いたしました。海外経済につきましては、中東情勢をはじめとした地政学リスクの高まりや米国の通商政策の影響、中国経済の低迷等により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するステンレス業界では、建設業界における人手不足を背景とした需要の低迷や、安価な輸入材の流入による市況悪化の影響を受け、厳しい事業環境となりました。

このような状況下におきまして、当社グループの当連結会計年度における売上高は432億88百万円（前年同期比6.2%減）となりました。前年に比べ販売数量の減少により、売上高は減少しております。また収益面におきましては、人件費や諸経費の増加等により、営業利益は43億78百万円（前年同期比18.9%減）となりました。受取配当金の増加や為替差益の発生により、経常利益は48億79百万円（前年同期比14.7%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、33億58百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

各セグメントの状況は次のとおりです。

(日本)

日本事業の売上高は414億83百万円（前年同期比5.8%減）、セグメント営業利益は43億49百万円（前年同期比18.5%減）となりました。製品部門別の売上高は以下のとおりです。

ステンレス管部門では、前年同期と比べて自動車用の販売数量は若干減少しました。また、配管用と装飾管用については、製品価格の下落や販売数量の減少の影響を受け、当部門の売上高は245億21百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

ステンレス条鋼部門は、前年同期と比べて販売数量が大幅に減少したことにより、売上高は98億29百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

ステンレス加工品部門は、給湯器用フレキ管の販売が回復しましたが、他の加工品の販売が減少したため、売上高は9億63百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

鋼管部門は、前年同期と比べ建設仮設材用を中心に販売数量は回復しましたが、製品価格が下落したため、売上高は55億8百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

機械部門は、前年同期に比べ販売台数が減少したため、売上高は6億61百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

(インドネシア)

インドネシア事業は、二輪完成車の販売市況は好調に推移しましたが、二輪用は客先の一部が内製化を開始したため、販売数量が減少しました。四輪完成車の販売市況は内需の冷え込みによる購買力の低下やローン審査の厳格化等により低迷したため、四輪用の販売数量は大幅に減少し、売上高は18億4百万円（前年同期比14.0%減）となりました。販売数量の大幅な減少と販売価格の下落が影響し、セグメント営業利益は28百万円（前年同期比50.0%減）となりました。

(セグメント・製品部門別売上高比較表)

区分	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	率(%)
日本						
ステンレス管	25,557	55.4	24,521	56.7	△1,036	△4.1
ステンレス条鋼	11,122	24.1	9,829	22.7	△1,293	△11.6
ステンレス加工品	1,004	2.2	963	2.2	△41	△4.1
鋼管	5,677	12.3	5,508	12.7	△169	△3.0
機械	680	1.5	661	1.5	△19	△2.8
インドネシア	2,099	4.5	1,804	4.2	△295	△14.0
合計	46,141	100.0	43,288	100.0	△2,853	△6.2

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末の総資産は726億59百万円となり、前連結会計年度末に比べて28億17百万円増加いたしました。総資産の増減の主なものは、受取手形及び売掛金の減少9億50百万円、機械装置及び運搬具（純額）の増加7億73百万円、投資有価証券の増加19億60百万円などです。負債の部は141億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億65百万円減少いたしました。負債の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少5億79百万円、電子記録債務の減少5億83百万円、流動負債その他の増加5億20百万円などです。

当連結会計年度末の純資産は585億54百万円となり、前連結会計年度末に比べて29億82百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が17億55百万円、その他の包括利益累計額が12億14百万円増加したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.0ポイント上昇し、80.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動により50億62百万円の収入となり、投資活動により34億94百万円の支出となり、財務活動により16億38百万円の支出となりました。これらの結果、現金及び現金同等物の残高は、期首に比べて56百万円減少し158億76百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が48億72百万円となり、売上債権の減少11億39百万円、仕入債務の減少11億69百万円、法人税等の支払額15億円などにより、営業活動全体では50億62百万円の収入（前年同期は40億58百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資による支出18億40百万円、投資有価証券の取得による支出11億5百万円などにより、投資活動全体で34億94百万円の支出（前年同期は38億43百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額15億98百万円などにより、財務活動全体では16億38百万円の支出（前年同期は26億17百万円の支出）となりました。

(4) 今後の見通し

翌連結会計年度においては、長引くウクライナ情勢に加え、中東情勢の悪化により、外部環境は不安定で企業経営には厳しい状態になると思われます。当社グループでは、実需の回復は望めず、販売数量はほぼ横ばいを予想しております。材料価格は上昇が見込まれるため、販売価格への転嫁が必須となり、また、人件費や運送費に加え、梱包材などの副資材の価格上昇も見込まれます。その結果、通期の連結業績は前年比で若干の増収減益を予想いたします。但し、今後の中東情勢いかんによって、経済環境が激変する可能性もあり、その場合には速やかに予想を修正いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内において主要な事業活動を行っているため、国内企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準を適用する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の情勢、他社の適用動向等を考慮の上、検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,976	15,926
受取手形及び売掛金	8,512	7,562
電子記録債権	6,304	6,132
有価証券	—	199
棚卸資産	12,021	11,496
その他	253	187
貸倒引当金	△15	△14
流動資産合計	43,053	41,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,278	3,421
機械装置及び運搬具（純額）	3,981	4,754
工具、器具及び備品（純額）	159	151
土地	8,039	8,101
リース資産（純額）	12	16
建設仮勘定	743	945
有形固定資産合計	16,214	17,390
無形固定資産		
その他	136	141
無形固定資産合計	136	141
投資その他の資産		
投資有価証券	7,068	9,028
長期貸付金	8	15
退職給付に係る資産	1,701	2,314
その他	1,667	2,286
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	10,437	13,637
固定資産合計	26,788	31,169
資産合計	69,842	72,659

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651	2,072
電子記録債務	5,155	4,572
短期借入金	500	500
1年内返済予定の長期借入金	36	170
リース債務	5	6
未払法人税等	748	743
賞与引当金	429	409
その他	1,522	2,042
流動負債合計	11,049	10,516
固定負債		
長期借入金	1,470	1,300
繰延税金負債	1,017	1,517
リース債務	7	9
役員株式報酬引当金	46	99
退職給付に係る負債	170	152
その他	508	508
固定負債合計	3,220	3,587
負債合計	14,269	14,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,149	7,149
利益剰余金	39,261	41,016
自己株式	△801	△791
株主資本合計	52,970	54,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,533	2,200
為替換算調整勘定	905	1,058
退職給付に係る調整累計額	105	498
その他の包括利益累計額合計	2,544	3,758
非支配株主持分	57	61
純資産合計	55,572	58,554
負債純資産合計	69,842	72,659

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	46,141	43,288
売上原価	34,828	32,887
売上総利益	11,313	10,400
販売費及び一般管理費	5,916	6,022
営業利益	5,396	4,378
営業外収益		
受取利息	20	51
受取配当金	114	170
持分法による投資利益	194	211
為替差益	—	38
その他	68	69
営業外収益合計	397	541
営業外費用		
支払利息	14	27
為替差損	37	—
その他	18	12
営業外費用合計	71	39
経常利益	5,722	4,879
特別利益		
投資有価証券売却益	67	0
特別利益合計	67	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	4	7
特別損失合計	4	8
税金等調整前当期純利益	5,785	4,872
法人税、住民税及び事業税	1,602	1,501
法人税等調整額	53	12
法人税等合計	1,656	1,514
当期純利益	4,129	3,358
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する当期純利益	4,128	3,358

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	4,129	3,358
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△425	667
為替換算調整勘定	△15	86
退職給付に係る調整額	△171	393
持分法適用会社に対する持分相当額	34	69
その他の包括利益合計	△578	1,217
包括利益	3,551	4,576
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,550	4,572
非支配株主に係る包括利益	0	3

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,360	7,149	36,919	△2	51,426
当期変動額					
剰余金の配当			△1,785		△1,785
親会社株主に帰属する当期純利益			4,128		4,128
自己株式の取得				△798	△798
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,342	△798	1,544
当期末残高	7,360	7,149	39,261	△801	52,970

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,958	886	276	3,121	57	54,605
当期変動額						
剰余金の配当						△1,785
親会社株主に帰属する当期純利益						4,128
自己株式の取得						△798
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△425	19	△171	△577	0	△577
当期変動額合計	△425	19	△171	△577	0	967
当期末残高	1,533	905	105	2,544	57	55,572

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,360	7,149	39,261	△801	52,970
当期変動額					
剰余金の配当			△1,604		△1,604
親会社株主に帰属する当期純利益			3,358		3,358
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				9	9
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,754	9	1,764
当期末残高	7,360	7,149	41,016	△791	54,734

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,533	905	105	2,544	57	55,572
当期変動額						
剰余金の配当						△1,604
親会社株主に帰属する当期純利益						3,358
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						9
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	667	152	393	1,213	3	1,217
当期変動額合計	667	152	393	1,213	3	2,981
当期末残高	2,200	1,058	498	3,758	61	58,554

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,785	4,872
減価償却費	1,085	1,176
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△134	△222
支払利息	14	27
為替差損益 (△は益)	30	△33
持分法による投資損益 (△は益)	△194	△211
売上債権の増減額 (△は増加)	925	1,139
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△488	544
仕入債務の増減額 (△は減少)	△491	△1,169
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1	△20
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△5	7
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△67	△63
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△184	—
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△35	—
役員株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	46	53
投資有価証券売却損益 (△は益)	△67	△0
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	0
有形固定資産除却損	4	7
その他の資産の増減額 (△は増加)	△105	△62
その他の負債の増減額 (△は減少)	△516	115
小計	5,602	6,161
利息及び配当金の受取額	310	429
利息の支払額	△15	△27
法人税等の支払額	△1,838	△1,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,058	5,062
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△500
有価証券の償還による収入	100	—
有形固定資産の取得による支出	△1,065	△1,840
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△108	△46
差入保証金の差入による支出	△12	△1
差入保証金の回収による収入	0	2
資産除去債務の履行による支出	—	△0
投資有価証券の取得による支出	△2,806	△1,105
投資有価証券の売却による収入	93	4
その他	△44	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,843	△3,494
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△36	△36
自己株式の取得による支出	△798	△0
配当金の支払額	△1,781	△1,598
その他	△1	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,617	△1,638
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,428	△56
現金及び現金同等物の期首残高	18,362	15,933
現金及び現金同等物の期末残高	15,933	15,876

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループが営む主力の事業は、ステンレス管、ステンレス条鋼、ステンレス加工品、鋼管の製造販売に加え、パイプ加工の省力化用としてパイプ切断機等の機械の製造販売を行うステンレス関連事業であります。国内においては、主に当社を中心として製品の製造様式、製品商品の市場及び顧客並びにその販売形態を系統的に区分した製品部門別に戦略を構築し、事業活動を展開しており、海外においては、在外連結子会社であるPT. MORY INDUSTRIES INDONESIAが製造から販売まで行い、独立した経営単位で事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、個々の連結会社を集約した「日本」と「インドネシア」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場価格等を勘案し決定した価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表計 上額(注2)
	日本	インドネシア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	44,042	2,099	46,141	—	46,141
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	44,042	2,099	46,141	—	46,141
セグメント利益	5,339	56	5,396	0	5,396
セグメント資産	68,478	2,120	70,598	△756	69,842
セグメント負債	14,164	861	15,025	△756	14,269
その他の項目					
減価償却費	980	105	1,086	△0	1,085
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,305	40	1,345	△3	1,341

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

(2) セグメント資産及びセグメント負債の調整額は、主にセグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表計 上額(注2)
	日本	インドネシア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,483	1,804	43,288	—	43,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	41,483	1,804	43,288	—	43,288
セグメント利益	4,349	28	4,378	0	4,378
セグメント資産	71,166	2,143	73,309	△650	72,659
セグメント負債	13,952	802	14,754	△650	14,104
その他の項目					
減価償却費	1,073	104	1,178	△1	1,176
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	2,113	19	2,132	119	2,252

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

(2) セグメント資産及びセグメント負債の調整額は、主にセグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

5. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

6. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,462円20銭	1,540円24銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額 (百万円)	55,572	58,554
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	57	61
(うち非支配株主持分) (百万円)	(57)	(61)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	55,514	58,492
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	37,966	37,976

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	106円95銭	88円37銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	4,128	3,358
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	4,128	3,358
普通株式の期中平均株式数 (千株)	38,598	38,006

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

上記以外の注記については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

<参考資料>

2026年5月8日
モリ工業株式会社

2026年3月期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前期末 2025. 3. 末	当期末 2026. 3. 末	増 減		前期末 2025. 3. 末	当期末 2026. 3. 末	増 減
流動資産	43,053	41,490	△1,563	流動負債	11,049	10,516	△533
現金及び預金	15,976	15,926	△50	支払手形及び買掛金	7,806	6,645	△1,161
受取手形及び売掛金	14,816	13,695	△1,121	短期借入金	536	670	134
有価証券	—	199	199	未払法人税等	748	743	△5
棚卸資産	12,021	11,496	△525	引当金	429	409	△20
その他	237	172	△65	その他	1,527	2,048	521
固定資産	26,788	31,169	4,381	固定負債	3,220	3,587	367
有形固定資産	16,214	17,390	1,176	長期借入金	1,470	1,300	△170
土地	8,039	8,101	62	役員株式報酬引当金	46	99	53
その他	8,175	9,289	1,114	繰延税金負債	1,017	1,517	500
				その他	686	670	△16
無形固定資産	136	141	5	負債合計	14,269	14,104	△165
投資その他の資産	10,437	13,637	3,200	純資産	55,572	58,554	2,982
投資有価証券	7,068	9,028	1,960	株主資本	52,970	54,734	1,764
退職給付に係る資産	1,701	2,314	613	資本金・資本剰余金	14,509	14,509	—
その他	1,667	2,293	626	利益剰余金	39,261	41,016	1,755
				自己株式	△801	△791	10
				その他の包括利益累計額	2,544	3,758	1,214
				非支配株主持分	57	61	4
資産合計	69,842	72,659	2,817	負債・純資産合計	69,842	72,659	2,817

2. 棚卸資産回転月数(期末棚卸資産÷月平均売上高)

(単位：月)

	前 期	当 期	増 減
棚卸資産回転月数	3.13	3.19	0.06

3. 有形固定資産の増減内訳

(単位：百万円)

有形固定資産の増減	設備投資	減価償却	その他処分等	為替換算増減
1,176	2,206	1,136	△31	75
日本 (1,055)	(2,067)	(1,032)	(△20)	(—)
インドネシア (121)	(139)	(104)	(△11)	(75)

4. 実質有利子負債の比較

(単位：百万円)

	前期末 2025. 3. 末	当期末 2026. 3. 末	増減
有利子負債 ①	2,018	1,985	△33
現預金等換金性のもの ②	15,976	16,125	149
実質有利子負債 ①－②	△13,958	△14,140	△182

5. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

	前 期 2024. 4 -2025. 3	百分比 %	当 期 2025. 4 -2026. 3	百分比 %	増 減
売上高	46,141	100.0	43,288	100.0	△2,853
売上原価	34,828	75.5	32,887	76.0	△1,941
売上総利益	11,313	24.5	10,400	24.0	△913
販売費及び一般管理費	5,916	12.8	6,022	13.9	106
営業利益	5,396	11.7	4,378	10.1	△1,018
営業外収益	397	0.9	541	1.3	144
受取利息	20		51		
受取配当金	114		170		
持分法投資利益	194		211		
為替差益	—		38		
その他	68		69		
営業外費用	71	0.2	39	0.1	△32
支払利息	14		27		
為替差損	37		—		
その他	18		12		
経常利益	5,722	12.4	4,879	11.3	△843
特別利益	67	0.1	0	0.0	△67
投資有価証券売却益	67		0		
特別損失	4	0.0	8	0.0	4
固定資産除却損等	4		8		
税引前当期純利益	5,785	12.5	4,872	11.3	△913
法人税等	1,656	3.6	1,514	3.5	△142
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	0	0.0	△0	0.0	△0
親会社株主に帰属する当期純利益	4,128	8.9	3,358	7.8	△770

6. 当期の経常利益増減要因(前期対比)

(単位：百万円)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 変動比率の減少	384	1. 生産金額(量・価格含む)の減少	△1,191
2. 受取利息・受取配当金の増加	87	2. 固定費の増加	△232
3. 為替差損益	75	3. 棚卸評価差損益	△212
4. その他	246		
計	792	計	△1,635
		差 引	△843